

用が可能となった。
 ーバル展開を狙って
 米食品医薬品局(F
)規格に対応してい
 製品はきょう1日か
 京ビッグサイトで開
 れる「第28回インタ
 エックスジャパン」
 介する。

び委託予定先は次の
 デザイン多用途型省
 ディスプレイーシャ
 、産業技術総合研究
 電気光学結晶KTN
 いた革新的光デバイス
 活用しレーザー産業
 における幅広い領域
 規市場を創出。NTT
 ドバンステクノロ
 埼玉大学、大阪大学
 発電デバイスによる
 度域独立給電型セン
 グモジュールの用途
 昭和電線ケーブル
 テム、東京理科大学、
 、巴商会、三菱電機
 リーンピーコンを用
 ヒューマンナビゲー
 ン社会実装実証事業
 アライズ・モバイル
 ミュニケーション
 日立製作所、サイバ
 研▽次世代半導体を
 た超小型電力変換モ
 ールの多用途社会実
 ニチコン、大阪大学
 エネ社会を支えるユ
 タス給電インフラを
 する窒化物半導体小

ら周辺環境によって青色
 や緑色、黄色に変化する。
 E.U.の2価イオンは比
 能としている。

精塔

創薬と社会をつなぐ架け橋、
 フラスコとプラントをつなぐ研
 究などと表現される医薬品のプ
 ロセス化学。創薬化学(メディ
 シナルケミストリー)によって
 生み出された医薬候補化合物
 を、工業レベルで生産するのに
 ともなう様々な課題を研究し解決するサイエン
 スだ▼創薬化学を医薬品の生みの親とすると、
 プロセス化学は医薬品という子供を立派に育て
 る「育ての親」とも言われる。このプロセス化
 学の国際シンポジウムが今月、京都で開かれる。
 日本プロセス化学会の主催で、今年で3回目の
 開催となる▼世界の動向を知るとともに、日本
 の優れたプロセス化学を世界に発信する場とし
 て、関係者の期待は大きい。メーカーからの講
 演が中心だが、そのレベルは回を重ねることに
 高まり、一昔前と比べるとレベルは飛躍的に向
 上しているという。アカデミアが主体のボスタ
 ー発表や企業展示会も行われ、会場は熱気に包
 まれそうだ▼たとえば、抗体と低分子化合物の
 複合体(ADC)の開発に国内外のメーカーは
 しのぎを削っている。プロセス化学は今後、こ
 のような創薬の新しい動きにも対応していかな
 ければならない▼目前の課題の解決はもちろん
 大事だが、10年、20年先を見据えて、創薬をい
 かにサポートしていけるか。プロセス化学が抱
 えるテーマが尽きることはない。(15・7・1)

いをかたちに、
 化学で未来を。



TOAGOSEI

亞合成株式会社

〒114-1 東京都港区西新橋1-14-1
<http://www.toagosei.co.jp/>

海水工業のバイオニア

マグネシウム化合物の総合メーカー

硫酸マグネシウム
 塩化マグネシウム
 硝酸マグネシウム



塩化カルシウム
 硫酸カルシウム
 硝酸カルシウム